



「うえだけこおりになっとる！」「こんどはちょっとだけ水をいれてみよう！」
育っている姿☆(自然との関わり・思考力の芽生え)



・~~~~~育っている姿

ある朝の会のことです。Aちゃんが「今日、おうちのくるまのまどがこおりになっとったんで！」と教えてくれたことから、Bくんが「え？さむかったけん？」と聞くとCちゃんが「こおりってどうやってできるん？」と不思議に思ったことからみんなで自然図鑑を見ってみました。するとDちゃんは「さむかったら、お水とかもこおって氷になるんだって！」と気付いたことからみんなで「こおりを作りたい！」と身近にあった廃材のカップや色々な形の容器を探してきて水を入れて氷作りを始めました。水をカップに入れると「まだかな」「はよ凍らんかな？」と水が氷になることが楽しみな様子の子ども達でした。次の日の朝、カップの水が凍っている様子を見て、「おみずがこおりになっとる！」「つめたい！！」と指でつついたり、カップをひっくり返したりして氷に触れていました。水が固まって氷になっていたことに驚き、友達と一緒に見せ合ったり、触れ合ったりしていました。その中でBくんが「うえだけこおりになっとる！」と言うとDちゃんが「いっぱい水いれたけんじゃないん？」と話し、Aちゃんが「じゃあ、Aちゃんはこんどはちょっとだけ水を入れてみよう！」と再度、水を入れて後日繰り返し試してみる様子でした。一緒に水を汲んでいたDちゃんは「こっちの方に置いておこう！」とどこがよく固まるかカップを置く場所まで試して考えていました。寒い時期ならではの自然の変化に気がつき、興味・関心をもって色々友達と話し合って試してみようとする姿が見られました。